

2018年9月5日

台風や西日本豪雨の影響は？ウェザーニューズ、「第1回紅葉見頃予想」を発表
猛暑が紅葉に好影響？広範囲で鮮やかな色付きに期待
 ～見頃時期は北日本・関東で平年より遅く、東・西日本は平年並の予想～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、秋の紅葉シーズンを楽しんでいただけるよう、「第1回紅葉見頃予想」を発表しました。今年もすでに北海道の大雪山旭岳では一部の葉が色付き始めています。見頃の時期は、北日本や関東は秋の高温傾向により、平年より遅く、東・西日本では平年並となる予想です。また、色付きの鮮やかさは夏と秋の天候が左右しますが、葉の状態を調査したところ、夏の台風・豪雨災害・猛暑の影響は限定的で、全体の鮮やかさが劣るほどの大きな影響はなさそうです。猛暑で十分な日照時間があり、秋に朝晩の冷え込みが見込めることから、全国的に鮮やかな紅葉が期待できます。なお、「第2回紅葉見頃予想」は10月上旬の発表を予定しています。

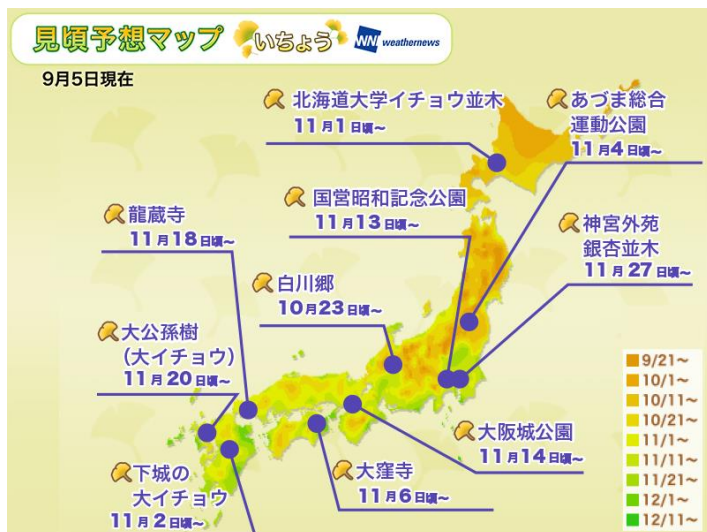
今後、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」で全国750か所の名所ごとの見頃予想日や紅葉狩りの計画に役立つ情報を公開する予定です。ぜひご活用ください。

本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら	一般向けの「紅葉見頃予想 2018」はこちら	
ウェブ版プレスリリース「紅葉見頃予想 2018」 https://jp.weathernews.com/news/24639/	アプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後「おしらせ」からアクセス	ウェザーニューズウェブサイト「紅葉見頃予想 2018」 https://weathernews.jp/s/topics/201809/050055/

◆2018年「第1回紅葉見頃予想」

＜見頃時期:北日本や関東は4日～7日程度遅く、東・西日本は平年並の予想＞

葉が色付く時期は秋の気温と深く関係しており、気温が低いと色付く時期が早くなり、高いと遅くなります。今年の秋は、9月は北海道～近畿で残暑が続き、10月も北海道・東北では平年より気温が高めです。このため、例年9月～10月に見頃を迎える北日本や東日本の標高が高い山では、見頃が遅くなる可能性があります。一方、東・西日本では、10月～12月にかけて平年並の気温となる予想です。このため、平年並の時期に見頃を迎えるところが多くなります。ただ、関東は11月に平年より気温が高めとなる予想で、平野部では平年より遅い見頃を迎えそうです。



＜夏の猛暑、台風、豪雨の影響は？西日本で葉の状態がやや悪化も、影響は限定的＞

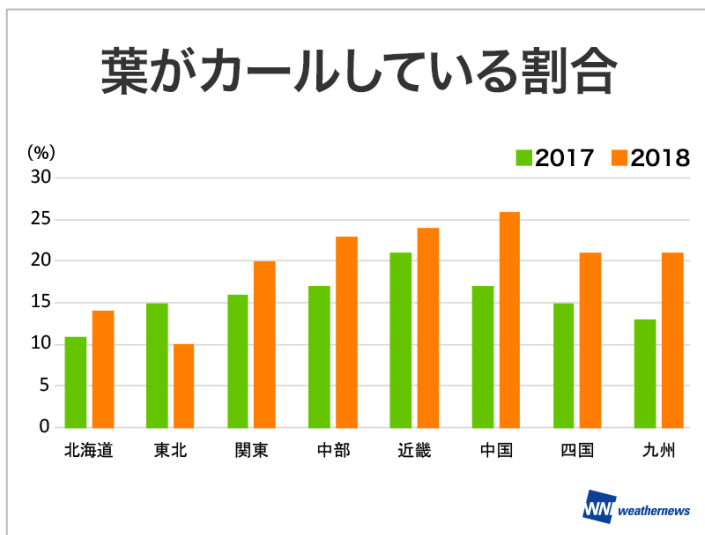
夏の天候は、葉の育ち具合や痛み具合を左右し、色付きの良さに影響を与えます。今夏は、記録的な猛暑や度重なる台風の接近・上陸、西日本豪雨(平成 30 年 7 月豪雨)による影響が懸念されました。そこで、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」を通じて葉の状態を調査し、全国 2,129 人に回答いただきました(調査期間:8 月 17 日～19 日)。その結果、西日本では葉の状態がやや悪化していましたが、全体の鮮やかさが劣るほどの大きな影響はなさそうです。

～猛暑の影響は心配なし！鮮やかな色付きに好影響か～

調査では、葉の痛みを示す“葉がカールしている”という回答が、ほとんどのエリアで 2017 年の同調査よりも 3～9 ポイント増加しました。葉がカールする原因の 1 つに、「夏の暑さ」があげられますが(※)、その一方で、紅葉は夏に晴れて気温が高く、秋に一気に冷え込むことで綺麗な色付きが期待できます。

今年の 7 月～8 月の日照時間は平年よりも長く、葉を色付かせる色素のもとが活発に作られたと考えられます。秋は東・西日本で平年並の冷え込みが期待できるため、猛暑による鮮やかさへのマイナスの影響は少ないと考えられます。

※桜、コナラ、クヌギの場合



～西日本は一部で豪雨災害の影響懸念、今後の台風にも要注目～

西日本は今年、度重なる台風の接近・上陸や豪雨災害に見舞われており、調査でも葉が一部で痛んでいる様子が伺えました。ただ、今のところ影響は限定的と見ています。

懸念点として、4日現在、奥琵琶湖パークウェイ(滋賀県)、山野峡(広島県)、滑床溪谷(愛媛県)、白滝公園(愛媛県)など一部名所では、西日本豪雨の影響による一時休業や道路の通行止めが発生しているところがあります。紅葉シーズンが到来する前に、最新情報をこまめに確認することをおすすめします。

また、台風のコースはこれまで近畿以西に集中していますが、秋の台風は本州を直撃しやすいのが特徴です。2017 年は 10 月に襲来した台風の影響で、関東の沿岸部では塩害、中部や近畿北部で倒木などが一部で発生しました。この先、台風や木枯らしなど葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが劣化する可能性があるため、次回以降の紅葉見頃予想でも注目していきたいと思います。



上図: 台風 21 号は未掲載。台風はこれまでのところ近畿以西に集中している。

<鮮やかさ:全国的に鮮やかな紅葉に期待！>

葉が鮮やかに色付くためには、夏の天候だけでなく、秋に適度な日差しと雨があり、気温がしっかりと下がる必要があります。今年の秋は、9月後半～11月にかけて全国的に天気が周期変化する予想です。葉が鮮やかに色付くために必要な十分な日照や雨、朝晩の冷え込みが見込めるため、全国的に鮮やかな色付きが期待できそうです。ただ、9月前半は北日本で曇りや雨の日が多くなるため、大雪山旭岳(北海道)などの標高が高い山では、鮮やかさが控えめとなる可能性があります。

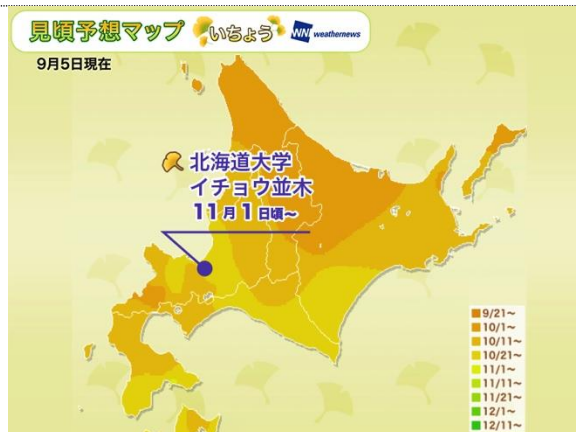
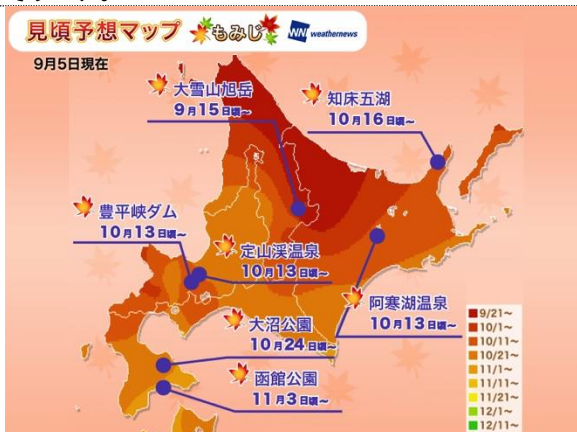
◆エリア別の紅葉見頃予想

～秋の高温傾向で見頃時期は平年より遅め、平野部は鮮やかな紅葉に期待～

北海道は8月中旬以降に秋の空気に包まれる日が多くなり、大雪山旭岳では、すでに一部の葉が色付き始めています。ただ、この先10月にかけては気温が平年よりも高めとなる予想で、多くの名所で見頃時期は平年よりも遅くなりそうです。

色付きに関しては、9月前半は曇りや雨の日が多くなるため、大雪山旭岳などの標高の高い山では鮮やかさが控えめとなる可能性があります。その後は天気が周期変化し、鮮やかに色付くために必要な適度な日差しと雨が見込めます。このため、山沿いの中でも、例年見頃が遅い名所や平野部では、鮮やかな紅葉が期待できそうです。

北海道



～秋の高温傾向で見頃時期は平年より遅め、各地で鮮やかな紅葉に期待～

東北は、9月～10月の気温が平年よりも高めとなる予想で、八幡平(秋田県)など標高が高い山だけでなく、平野部でも紅葉の見頃時期が平年よりも遅くなる見込みです。一方、11月は平年並の気温となるため、平野部の中でも霞ヶ城公園(福島県)など例年見頃が遅い名所では、平年並の見頃を迎えそうです。

色付きに関しては、今年の秋は適度な日照や雨が見込めるため、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風など葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。

東北

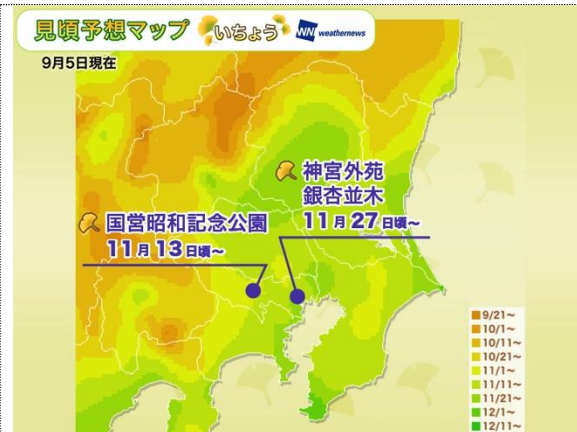


～猛暑の影響心配なし！鮮やかな紅葉に期待、平野部の見頃時期は平年より遅めに～

関東では9月も残暑が続きますが、10月は平年並の気温となるため、いろは坂(栃木県)など関東北部の山では平年並の時期に見頃を迎える予想です。一方、11月は平年よりも気温が高めとなる予想から、上野恩賜公園(東京都)など平野部では平年よりも遅い見頃となりそうです。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風や木枯らしなど葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。実際、2017年は10月に襲来した台風の影響で、沿岸部の一部名所から塩害の報告が寄せられました。台風の動向と葉の痛み具合に注目です。

関東

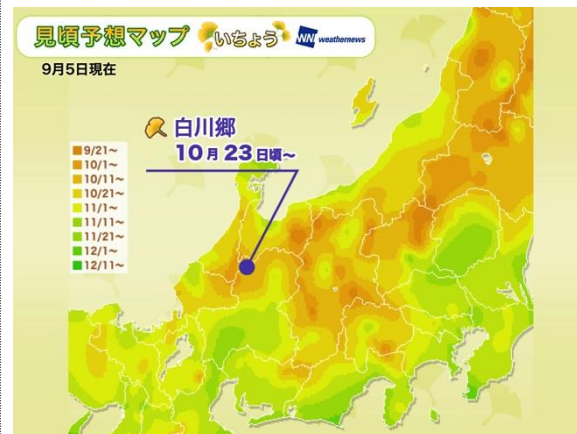
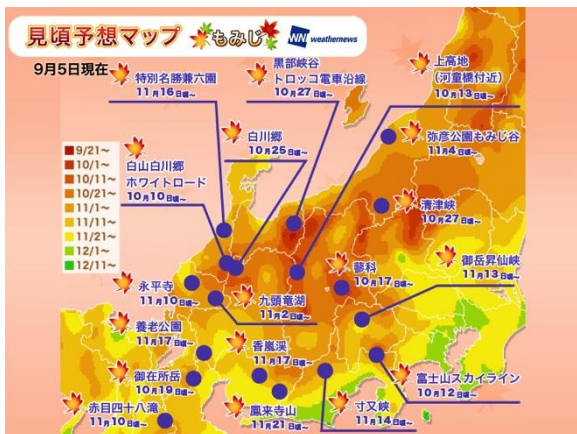


～残暑で山の紅葉は平年より遅め、平野部は平年並の見頃に～

中部は、9月の気温が平年よりも高めで、長野県や北陸の標高が高い山では平年よりも遅い見頃となりそうです。一方、10月～11月の気温は各地で平年並となるため、香嵐溪(愛知県)など東海の名所や、甲信・北陸の平野部では平年並の時期に見頃となる予想です。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風など葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。実際、2017年は10月に襲来した台風の影響で、甲信・北陸から落葉や倒木の報告が寄せられ、見頃の期間が短くなったところもありました。台風の動向と葉の痛み具合に注目です。

中部



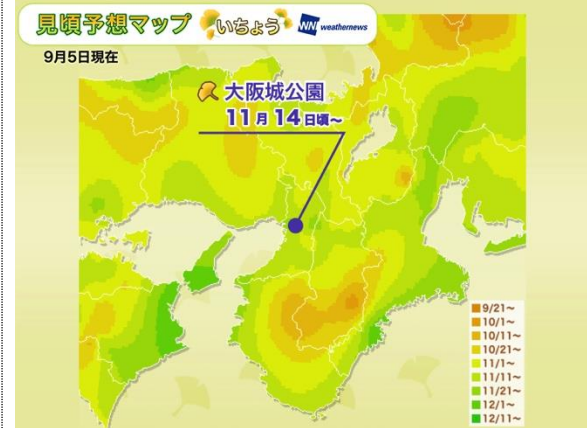
～猛暑の影響心配なし！見頃時期は平年並で、鮮やかな紅葉に期待～

近畿では9月も残暑が続きますが、10月～11月は平年並の気温となるため、各地とも平年並の時期に見頃を迎える予想です。高野山(和歌山県)など標高の高い地域では10月の終わり頃から、平野部では11月中旬から見頃を迎える名所が多くなります。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風や木枯らしなど葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。実際、2017年は10月に襲来した台風の影響で、近畿北部から倒木の報告が寄せられました。台風の動向と葉の痛み具合に注目です。

なお、一部名所では、西日本豪雨により道路の通行止めが発生しているところがあります。紅葉シーズンが到来する前に、最新情報をこまめに確認することをおすすめします。

近畿



～猛暑の影響心配なし！見頃時期は平年並で、鮮やかな紅葉に期待～

中国エリアは、10月～11月は平年並の気温となるため、各地とも平年並の時期に見頃を迎える予想です。大山(鳥取県)など標高の高い山では10月下旬から、宮島(広島県)など沿岸部や平野部では11月中旬から見頃を迎える名所が多くなります。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風など葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。台風の影響と葉の痛み具合に注目です。

なお、一部名所では、西日本豪雨により道路の通行止めが発生しているところがあります。紅葉シーズンが到来する前に、最新情報をこまめに確認することをおすすめします。

中国



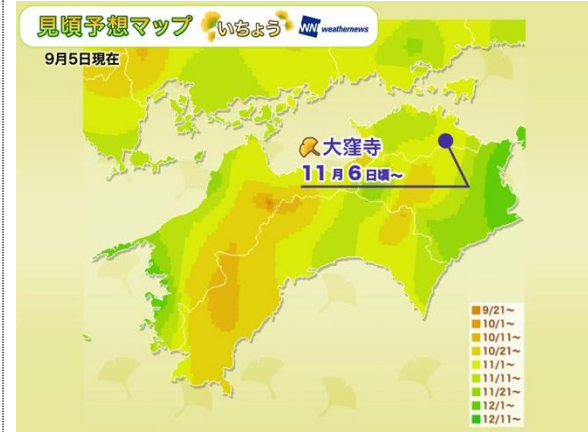
～猛暑の影響心配なし！見頃時期は平年並で、鮮やかな紅葉に期待～

四国は、10月～11月は平年並の気温となるため、各地とも平年並の時期に見頃を迎える予想です。剣山(徳島県)など標高の高い山では10月中旬から、特別名勝栗林公園(香川県)など平野部では11月中旬に見頃を迎える名所が多くなります。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風など葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。台風の動向と葉の痛み具合に注目です。

なお、一部名所では、西日本豪雨により道路の通行止めが発生しているところがあります。紅葉シーズンが到来する前に、最新情報をこまめに確認することをおすすめします。

四国

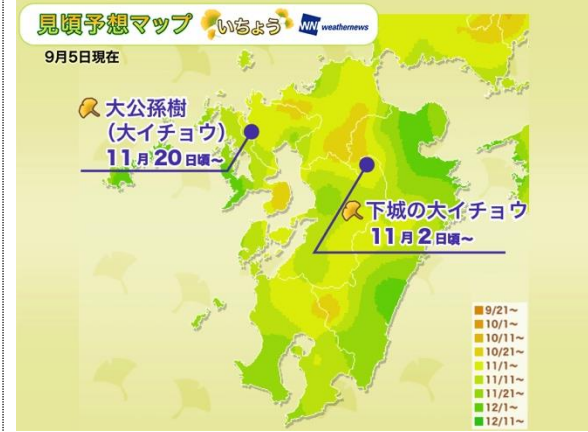
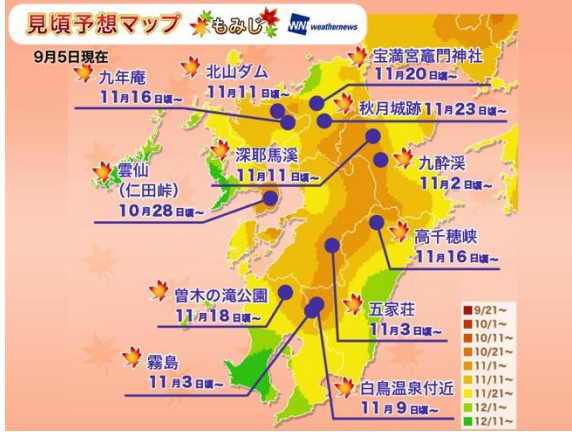


～猛暑の影響心配なし！見頃時期は平年並で、鮮やかな紅葉に期待～

九州は、10月以降の気温が平年並となるため、各地とも平年並の時期に見頃を迎える予想です。雲仙(長崎県)など山沿いでは10月の終わり頃から、平野部では11月中旬から見頃を迎える名所が多くなります。

色付きに関しては、今夏は猛暑の影響で十分な日照があり、秋は天気が周期変化して適度な日照や雨、気温低下が見込めることから、鮮やかな紅葉が期待できます。ただ、この先台風など葉が強い雨風にさらされた場合は、葉が傷付いて落葉や色付きが悪くなる可能性があります。台風の動向と葉の痛み具合に注目です。

九州



<参考情報>都道府県別の紅葉名所情報(9/5 現在)

地域	名所名	見頃開始日(予想)	見頃期間(平年)
北海道	大雪山旭岳	9月15日頃～	9月中旬～10月上旬
	知床五湖	10月16日頃～	10月中旬
	大沼公園	10月24日頃～	10月中旬～10月下旬
東北	青森県 十和田湖畔(休屋周辺)	10月25日頃～	10月下旬～11月上旬
	岩手県 巖美溪	11月3日頃～	10月下旬～11月上旬
	秋田県 田沢湖高原	10月24日頃～	10月中旬～10月下旬
	宮城県 鳴子峡	10月28日頃～	10月下旬～11月上旬
	山形県 山形蔵王	10月5日頃～	10月上旬～10月下旬
福島県 磐梯吾妻スカイライン	10月6日頃～	10月上旬～10月下旬	

関東	茨城県	袋田の滝	11月12日頃～	11月上旬～11月下旬
	栃木県	いろは坂	10月20日頃～	10月下旬～11月上旬
	群馬県	谷川岳	10月10日頃～	10月上旬～11月上旬
	埼玉県	月の石もみじ公園(上長瀬)	11月17日頃～	11月中旬～11月下旬
	千葉県	養老溪谷	12月1日頃～	11月下旬～12月上旬
	東京都	高尾山	11月19日頃～	11月中旬～12月上旬
	神奈川県	芦ノ湖	11月12日頃～	11月上旬～11月下旬
中部	山梨県	御岳昇仙峡	11月13日頃～	11月上旬～11月下旬
	長野県	上高地(河童橋付近)	10月13日頃～	10月中旬～10月下旬
	新潟県	弥彦公園もみじ谷	11月4日頃～	11月上旬～11月中旬
	富山県	黒部峡谷トロッコ電車沿線	10月27日頃～	10月下旬～11月中旬
	石川県	白山白川郷ホワイトロード	10月10日頃～	10月上旬～11月上旬
	福井県	九頭竜湖	11月2日頃～	11月上旬～11月中旬
	静岡県	寸又峡	11月14日頃～	11月中旬～11月下旬
	愛知県	香嵐渓	11月17日頃～	11月中旬～12月上旬
	岐阜県	白川郷	10月25日頃～	10月下旬～11月中旬
	三重県	御在所岳	10月19日頃～	10月中旬～11月下旬
近畿	滋賀県	比叡山延暦寺	11月7日頃～	11月上旬～11月下旬
	京都府	嵐山	11月20日頃～	11月中旬～12月上旬
	大阪府	明治の森 箕面国定公園	11月18日頃～	11月中旬～12月上旬
	兵庫県	神戸市立須磨離宮公園	11月20日頃～	11月中旬～12月上旬
	奈良県	奈良公園	11月14日頃～	11月中旬～12月上旬
	和歌山県	高野山	10月31日頃～	10月下旬～11月中旬
中国・四国	岡山県	みやま公園	11月9日頃～	11月上旬～11月下旬
	広島県	宮島	11月13日頃～	11月中旬～11月下旬
	鳥取県	大山	10月26日頃～	10月下旬～11月中旬
	島根県	立久恵峡	11月11日頃～	11月中旬～11月下旬
	山口県	長門峡	11月10日頃～	11月上旬～11月中旬
	徳島県	眉山公園	11月21日頃～	11月下旬～12月上旬
	香川県	特別名勝栗林公園	11月18日頃～	11月中旬～12月上旬
	愛媛県	奥道後壱湯の守	11月23日頃～	11月下旬～12月上旬
	高知県	べふ峡	11月7日頃～	11月上旬～11月中旬
	九州	福岡県	秋月城跡	11月23日頃～
佐賀県		九年庵	11月16日頃～	11月中旬～11月下旬
長崎県		雲仙(仁田峠)	10月28日頃～	10月下旬～11月中旬
大分県		深耶馬溪	11月11日頃～	11月中旬～11月下旬
熊本県		五家荘	11月3日頃～	11月上旬～11月中旬
宮崎県		高千穂峡	11月16日頃～	11月中旬～11月下旬
鹿児島県		霧島	11月3日頃～	11月上旬～12月上旬

※見頃の定義:一つの名所の中で、全体の約7割が色付いたときから落葉が始まった日まで

※都道府県別の紅葉名所情報:もみじの見頃開始日(予想)と見頃期間(平年)

※平年見頃期間の定義:2004年から2017年の期間で、紅葉が見頃を迎えた日から落葉が始まった日の平均